

# ひがしひらかわ



## 今月の村長室から

三月九日に中学校、二十四日に小学校のそれぞれの卒業式が終わり、二十五日にはみづば保育園も卒園式が終わりました。それぞれのご家庭の方々、お喜びのことと存じます。おめでとうございました。今月には入学や進級の式があり、思いました。課長が新任、異動を含めて全員の顔ぶれが変わりました。村民の皆様にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんのが、ご理解頂きますようお願いいたします。

さて役場も大幅な人事異動を行いました。役場や社会福祉協議会など主要な場所には募金箱も設置しておりますので、少しでも多くの皆様にご協力を願っています。そのほか県を通じて行う住宅の提供や飲料水の協力も行いたいと考えております。もう一つお知らせしたいのは、三月二十三日に中学校と小学校の代表が、村長室へ義援金を持ってきてくれました。自分たちの小遣いを出し合つての義援金です。村の子どもたちが、震災を受けた東北の友達を思いやる気持ちが伝わってまいりました。このような子供たちに育てていただきました村民の皆さま、そしてまた教職員の皆さんにも心からお礼を申し上げたいと思つております。

最後に、桜の花とともに農作業もだんだん忙しくなってきます。お体に十分気をつけて励んで頂きたいと思います。

(村長室からは、ほつと茶んねるで、原則毎月一日に放送しています)

# 平成23年度当初予算総額 30億10万円

平成23年3月10日、平成23年第1回東白川村議会定例会において、平成23年度各会計当初予算が可決されましたので、その内容をお知らせします。なお、当初予算総額では前年度より1億1580万円増額(4.0%増)となりました。また、平成22年度国補正予算の地域活性化交付金事業や災害復旧などの繰越事業と併せた総額予算は、31億3163万円となります。

一般会計予算額:19億700万円(前年比4.8%増)

村税	1億9,816万円 (1億9,997万円)
分担金負担金	1,812万円 (1,519万円)
使用料等	6,988万円 (7,049万円) 27%
繰越金	1億9,937万円 (1億2,612万円)
その他	3,116万円 (1億2,612万円)
地方交付税	9億0,000万円 (9億9,000万円)
国庫支出金	9,794万円 (5,427万円)
県支出金	1億1,787万円 (1億1,615万円)
村債	2億1,000万円 (1億5,900万円)
その他	6,450万円 (6,449万円)

( )内の数値は前年度当初予算額

## 予算編成の基本方針

- 「人口減少に歯止めをかける」ことを実現するための積極的な予算編成とする。
- 「日本で最も美しい村連合」に加入し、人口対策の一つとともに、東白川村を「美しい村」にして後世に伝えるよう努める。

全体を通して規律ある財政運営を行い、費用対効果の観点から内容を精査して事業を見直しました。

## 一般会計(歳入)

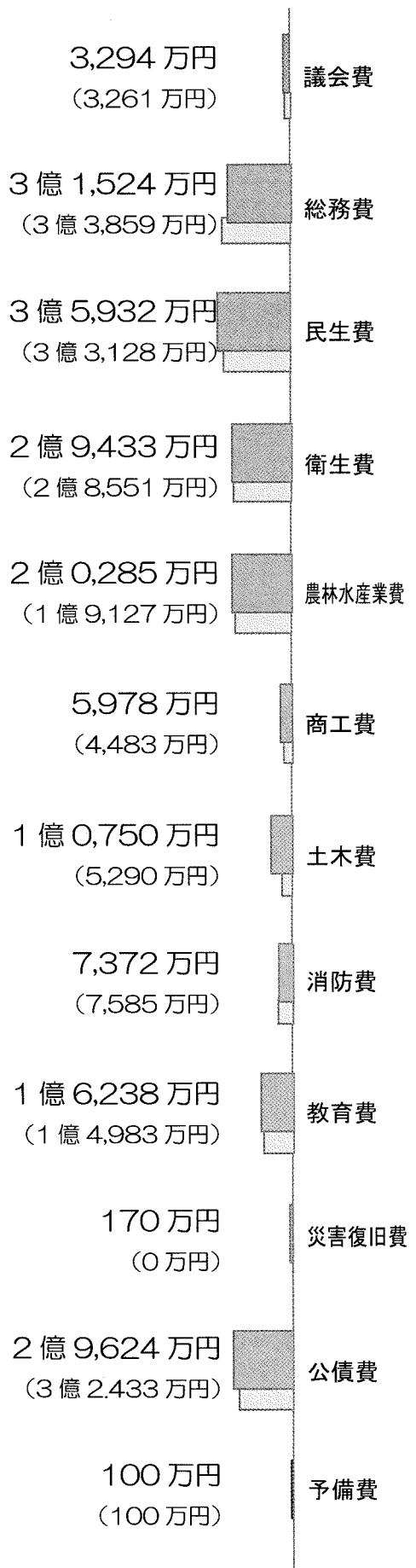
村税は景気の後退などを考慮し、前年度比九九・〇%、百八十一万円の減額での計上です。地方交付税は、昨年行われた国勢調査人口の減少の影響を考慮するとともに予算の健全性確保のため、前年度より九千万円減額の九億円としています。国庫支出金は、前年度より四千三百六十七万円増加の九千七百九十四万円、県支出金では前年度より百七十二万円増加の一億一千七百八十七万円を計上しています。村債は公債費負担適正化計画の範囲内で、各種ソフト・ハード事業について有利な過疎債を一億一千六百万円、これに臨時財政対策債八千万円等を加えた総額二億一千万円です。これらに平成二十二年度の財政状況を踏まえ、繰越金を前年度より七千三百二十五万円増の一億九千九百三十七万円を計上し收支のバランスをとっています。

## 一般会計(歳出)

歳出では、第四次総合計画の後期基本計画に掲げた定住人口対策と住み良い東白川村を実現するための予算と位置づけ編成しています。

■産業活動が活発な「にぎわい」のあるむらづくり

第三期対策の「中山間地域等直接支払推進事業」、最終年度となる「農地・水・環境保全向上対策事業」「森林整備地域活動支援交付金事業」等を継続して村の大切な資産である農地と森林を守る事業を推進します。耕作放棄地対策として有効な農地流動化奨励金制度は継続実施します。茶業振興では、本年度から三年間を重点支援期間とし、防霜施設整備に対して三分の二の補助率での助成や、新世紀工房の乗用茶刈機購入に助成をし生産の効率化を目指します。有害鳥獣対策では新し



( )内の数値は前年度当初予算額

く捕獲柵購入補助金を新設するとともに、猪の捕獲頭数一五〇頭を予定します。またトマト選果場の機械更新や野菜村改修等へも応援を行います。

林業振興では、森林組合等と協力し森林の付加価値を高める努力を継続するとともに、広域林道開設促進や村有林内の作業道の開設や保守修繕にも力を注ぎます。

地域活性化対策として、フォレスタイル事業や産直住宅総合対策事業を拡充し、主要産業である木造建築関連産業の振興を図るとともに、交流事業や商工会・NPO等への支援、商品券発行事業の継続支援等を通じて積極的な地域の活性化策を実行します。

### ■ 安全で快適な暮らしが実感できる 「すみよさ」のあるむらづくり

新しい取り組みとして資源ゴミ袋の無料化等を実

施します。県単土地改良修繕事業では五加用水の修繕に取り組み、急傾斜地崩壊対策として、診療

所裏の急傾斜地対策を公共事業で、上小林の急傾斜地対策を県単事業として推進するとともに、土砂災害ハザードマップ作成や、村民センターの耐震化事業、松枯れなどによる危険木の除去を積極的に行い村民の安全確保に努めます。また社会資本整備総合事業を活用し、本年度は柄山橋の修繕工事、村道の維持修繕工事を計画しています。人口対策としては、定住促進条例で定めたI・Uターン者の助成制度を啓発し、転入者の増加に役立てるためにI・Uターン定住者の集いを開催します。

このほか、事業着手から十四年目となる美濃東部区域農用地総合整備事業は、全体で二十五億円の事業費が見込まれています。

### ■ お互いに助け合い安心して暮らせる 「やさしさ」のあるむらづくり

本年度から、子宮頸ガンワクチンやH.I.B（ヒブ）ワクチン、肺炎球菌ワクチン等の無料接種を関係機関と連絡を取りながら実施します。インフルエンザの集団感染を防ぐために一才児から中学生までと村民税非課税世帯等にワクチン接種費用の全額助成を行います。また診療所のC.Tスキャナ装置のため特別会計へ繰出しをします。透析治療のための通院支援や中核病院への高齢者の通院支援事業は継続して実施し、平成二十年度から開始したぬくもり灯油購入助成事業に代え、高齢者世帯を中心として村内消費の一助となる「つちのこ商品券」配布事業を実施します。

### ■ 「この」「ゆたかさ」のあるむらづくり

みつば保育園の保育料を岐阜県下最低の水準まで

引き下げを実施し、大規模改修に備えて改修計画の検討と実施設計を行います。高校生の通学支援事業は継続して実施するとともにスクールバス三台を更新し安全な通学・通園の確保を図ります。昨年から始まつた「お出かけ公民館講座」は本格実施するとともに、二年に一度の文化講演会を開催し、香り高い文化に触れる機会を創出します。村の文化財に指定している五加石戸神社の保存の方向性を検討するとともに、昨年文化財審議会の皆さんがあられた「ふるさとカルタ」を五〇〇セシト作成します。

### ■健全な行財政運営に向けて

定員管理適正化計画に基づき、計画的に職員の補充採用を進めるとともに、第五次行政改革大綱を策定し、効率的な運営を目指します。燃料費の高騰など厳しさが予想されるので、徹底した経費節減を行うとともに、村税や国保税、水道使用料等の納税意識を高め徴収率の向上を目指します。

### ■ソフト事業の充実・強化

本年度は、「官民協働のむらづくり体制」実現に向けた研究調査事業や、CATVの次世代地域情報化計画の策定、診療所改革委員会、民間との協働で行う広報誌発行、「日本で最も美しい村連合」加入などソフト事業にも力を注ぎます。

特別会計予算総額は、前年対比3.5%増の10億9,310万円。老人保健特別会計は廃止となりますが、継続して六つの特別会計を運営します。国民健康保険特別会計は療養給付費の増加が見込まれるため基金を1,700万円繰り入れます。簡易水道特別会計では、計画的に施設の營繕や設備の更新を行う予定としており、国保診療所特別会計では医師確保の問題もあり、改革委員会を開催し村民の医療と介護ニーズに応えていきます。

【簡易水道特別会計】  
1億3,830万円

**↓**  
**1億4,170万円**  
(2.5%増)

加入件数981件、村全体に給水しています。施設の一部が老朽化して更新の時期になっていますが、少しでも長く使用できるよう適切な維持管理と、安全で清浄な水道水の供給に努めます。

【介護保険特別会計】  
2億2,700万円

**↓**  
**2億2,160万円**  
(2.4%減)

國の方針は在宅介護にシフトしていますが、本村においては介護する側の高齢化が益々進みますので、在宅での介護力の低下が心配されます。介護保険制度の健全運営と利用者へのサービスを安定的に供給するよう努力します。

## 特別会計合計額

10億5,630万円

**↓**  
**10億9,310万円**

(前年比3.5%増)

【国民健康保険特別会計】  
3億4,690万円

**↓**  
**3億9,050万円**  
(12.3%増)

加入者862人を想定し、主たる財源である保険税の税率は据え置きとします。運営課題は加入者一人づけ、診療所と連携し今まで以上の予防、健康指導を通じて早期発見、早期治療に取り組みます。

【後期高齢者医療特別会計】  
3,560万円

**↓**  
**3,480万円**  
(2.3%減)

75歳以上の方と、65歳以上75歳未満で一定の障がいのある方636人を想定。保険料の徴収及び申請書等の受付事務を行います。尚、老人保健特別会計は平成22年度末をもって終了します。

【国保診療所特別会計】  
2億8,700万円

**↓**  
**2億8,300万円**  
(1.4%減)

診療所に機能転換して四年目を迎えました。本年度は国保診療所改革委員会を開催して将来の在り方について検討を行います。医療機器整備では、故障しているCTスキャン装置の更新事業を行います。

【下水道特別会計】  
2,120万円

**↓**  
**2,150万円**  
(1.4%増)

宮代、平西、平東、平中の四施設の小規模集合排水処理施設の管理を行います。受益戸数は101戸。組合と連携して排水処理に万全を期します。

# 平成23年度 各種団体新役員を紹介します

## 教職員・村職員の人事異動と

### ■東白川小学校

#### 【転入】

教頭＝日比野良明（八百津中から）、教諭＝佐々木亮（中津川市第二中から）、教諭＝菱田亘（海津市日新中から）、非常勤講師＝飯塚尚、非常勤職員＝今井悦子

#### 【転出】

校長＝林眞司（春里小）、教諭＝河村峰敏（多治見市小泉中）、教諭＝後藤和栄（神渕小）、養護助教諭＝小林泰子（西中）、事務主事＝佐藤由樹（一般退職）、特別非常勤講師＝大岩いつ子

#### ■村職員人事異動

【退職】今井俊郎、桂川准子、今井太恵子、今井美津子（昇格及び異動）参事＝安江弘企（診療所事務局長）、会計管理者兼総務課財政係長＝安江誠（課長補佐兼企画財政係長）、総務課長兼議会事務局長＝松岡安幸（産業建設課長）、村民課長＝安江清高（会計管理者）産業建設課長＝小池毅（村民課長）、教育課長＝安江良浩（課長補佐兼行政係長）、国保診療所事務局長＝安江宏（教育課長）、特別非常勤講師＝宮崎さゆり

### ■東白川中学校

#### 【転入】

校長＝林茂富（中津川市第一中から）、教諭＝井上誠（長良西小から）、教諭＝長谷川純子（国府小から）、養護教諭＝古守智美（下呂市東第一小から）、事務主事＝井田岳（新任）、特別非常勤講師＝宮崎さゆり

療部門庶務係長）、産業建設課課長補佐＝樋口章久（建設係長）、みつば保育園長兼子弟支援室長兼児童家庭相談員＝安江とよ子（みつば保育園長）、総務課企画係長＝河田孝（議会書記）、産業建設課建設係長＝有田尚樹（建設課主査）、診療所医療部門庶務係長＝村雲修（診療所主査）、みつば保育園副園長兼任主任保育士＝村雲喜美代（みつば保育園主任保育士）、

【神土】大口＝安江正孝、平伊藤宏行、下親田＝島倉正量、上親田＝村雲佐江樹、中通＝村雲一元、神付＝田口紳一、中谷＝田口光洋、加舎尾今井稔、西洞＝小池捷一

【子ども会】  
【会長】古田康二（平）【副会長】神土＝村雲章（中通）、越原量、上親田＝村雲佐江樹、中通＝村雲一元、神付＝田口紳一、中谷＝田口光洋、加舎尾今井幸泰（大沢）

#### ■事務嘱託員

【越原】曲坂＝矢野勝裕、日向＝今井利隆、陰地＝大坪晴生、柄山＝安江政義、黒渕＝安江正隆、大明神＝松岡公男、

【高校生保護者会】  
【会長】安江修治（下野）【副会長】安江義人（黒渕）、河田孝（西洞）

#### 【五加】柏本＝村雲裕、宮代安江全生、大沢＝長尾政文、

#### ■消防団

【団長】安江真博（陰地）、【副団長】安江伴睦（陰地）、今井磨弘（大沢）、今井美道（神付）、【分団長】牧野勇三（日向）、【副分団長】今井誠（神付）、安江淳（日向）、有賀浩幸（平）、村雲滌夫（陰地、安江太一（中通）、安江太朗（加舎尾）【部長】第一部（五加）栗本康弘（柏本）、第二部（神土北）安江啓志（西洞）、第三部（神土南）田口清隆（平）、第四部（越原下）梅田美孝（日向）、第五部（越原上）安江規（大明神）

#### 【五加】今井照夫（大沢）

#### ■みつば保育園保護者会

【会長】田口房国（平）【副会長】田口友和（中谷）安江恵子（日向）

【区長】戸鉄夫

#### ■PTA

▽中学校【会長】牧野友紀央（陰地）【副会長】古田正貴（西洞）、安江里美（神付）

▽小学校【会長】田口泰宏（大

消防法の改正により平成二十三年六月一日から、すべての住宅で設置が義務化となります。

▽設置する必要のある住宅は？  
全ての住宅が対象です。

(一戸建住宅、店舗併用住宅、共同住宅)

▽住宅用火災警報器の種類は？  
【煙式警報器】

煙を感知して、火災の発生を警報音又は音声で知らせる。

【熱式警報器】

熱を感じて、火災の発生を警報音又は音声で知らせる。

などがあります。

▽設置する場所は？

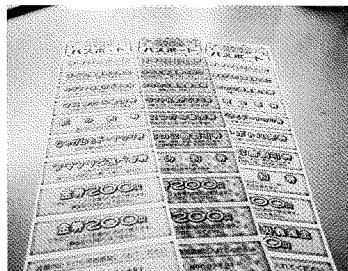
寝室Ⅰ普段就寝している部屋。子ども部屋などでも就寝に使用される場合は設置します。

台所Ⅱ(熱式警報器が良いと言われています)階段Ⅱ就寝に使用する部屋(主寝室、子ども部屋)のある階段の踊り場に設置します。

▽設置に関するお問い合わせ先

可茂消防事務組合東消防署(72-1641)又は役場総務課行政係(78-3111又は有線8-3111)までお問い合わせください。

※消防署や役場では、機器の斡旋を行っていません。消防署や役場等を騙る詐欺には十分ご注意ください。



前売り券「九百円」  
J A 東白川支店、  
茶の里会館、つち  
のこ館、白川茶屋、  
商工会、味彩、野  
菜村、役場他で販  
売中です。

### 【お得なパスポートをご利用下さい】

## つちのこフェスタ

### 《日 程》

- |   |
|---|
| 9:00～受付   |
| 9:30 開会式(みつば保育園児のお遊戯)   |
| 10:00 つちのこ搜索大作戦出発<br>ステージイベント等開始<br>(桧茶太鼓、中学生ブラスバンド、<br>じゃんけんゲーム、丸太切り<br>競争、マスつかみ、ワンパク広場<br>クラフト体験など) |
| 12:00 つちのこ搜索結果発表  |
| 14:30 お楽しみ抽せん会  |
| 15:00 閉会(餅投げ)   |
- 問合せ先 産業建設課(78-3111 内270)

恒例のつちのこフェスタが行なわれます。  
賞金は、平成元年から積み上がり百二十二  
万円です。ゴールデンウイークの一日を、中  
川原水辺公園でお楽しみください。

【日程・場所など】

期日／五月三日(憲法記念日)  
場所／中川原水辺公園



### 「ほっと茶ねる」

月曜日～金曜日は夕方6時30分～(原則30分おきに再放送8回、翌朝6時～3回、合計13回放送)。日曜日は夕方6時30分～(1時間おきに再放送4回、翌朝6時2回、合計7回放送)各種行事やイベント、地域の話題に加え、日替わりのコーナー(月：まんぷくごはん、火：健康体操、水：知っとらっせんけ？、木：1/2967の物語、金：村の健康チャンネル)を放送中。是非ご覧下さい。

### 【広告スペース】広報誌で広告をしませんか

サイズ等 縦45mm×横85mmを1枠とします。  
1回の発行につき4枠まで設けます。  
費用等 1枠5,000円です。(広告に係る原稿作成費用は広告主様のご負担とします)  
原稿等 発行日(原則毎月15日)の40日前までに提出してください。  
【詳細およびお申し込み先】  
役場情報通信係(直通有線8-5100)

### 編集後記

以前から広報誌復活の要望は多く、昨年の集落座談会でも多数ご意見を頂きました。今回、自主放送番組「ほっと茶ねる」を補完し、重要な行政情報を重点にお届けする広報誌として復活しました。今後は企画・編集等、編集委員が皆様のお近くで取材や写真撮影を行い、官民協働での取り組みとなります。ほっと茶ねると共に今後ともよろしくお願いします。また、「ご意見や広告も募集しております。お気軽に情報通信係(直通有線8-5100)までお問い合わせください。(A)

### 人日の動き

-3月末住民登録人口から-	
世帯数	870世帯
人口	2,709人
(男1,302人 女1,407人)	9人 25人 2人 0人
入出生	
転転死出	
先月と比較して	4人
昨年と比較して	-60人